



I 生きがいを見つける Information C 心つながる Communication T ともに学ぼう Technology

「暑い暑い！」教室へお越しになる生徒さんたちの第一声です。

暑い日には扇子を持ち歩いて、自分だけの涼を楽しむ方も多いことでしょう。

扇は平安時代に初期に作られたといわれています。当時は紙が非常に貴重なものであったので、薄い板を綴じて使ったのが扇の始まりです。

今と違って扇ぐためではなく、和歌を書いたり、公式行事の式次第などを忘れないよう「暗記用メモ」として使われていました。

この折りたたみ式の扇子は日本発祥だといわれています。



武士の作法では、挨拶の折に刀を自分の前に置き、敵意がないことを明らかにします。茶の湯が発展した江戸時代、茶室に入る際は刀を置いて扇子を持って入るようになります。扇子が刀の代わりをしたわけです。

16世紀頃にヨーロッパに渡った扇子は、絹張り、レース、宝石などで装飾され、宮廷で貴婦人たちの大切なアクセサリ代わりになり、女性たちの必需品とされました。

---+---+---+---+---

何気なく使っている扇子ですが、暑いからといってせわしなくパタパタと扇ぐと、優雅さとは程遠いもの。また大きく動かせば、お隣の人に風を送ることにもなり、風が気になる人もいるでしょう。扇子で扇ぐ時は、なるべく自分の顔の下で扇ぐようにします。

---+---+---+---+---

正式には、男女で扇子の持ち方にも違いがあります。

男性は、親指を相手側に向けて、要の部分4本の指で握りしめて持ちます。

女性は、親指を扇の内側に入れ、手の甲を相手に見せて、親指と四本の指で扇を挟んで持ちます。

— 女性の持ち方 —



人によっては持ちにくい場合もありますので、ご参考程度に。

今月の話題

はやぶさ2、2回目のタッチダウン成功ひと月前になりますが、宇宙航空研究開発機構(JAXA)は7月11日、探査機「はやぶさ2」の小惑星「リュウグウ」への2回目のタッチダウンが成功したと発表。目標地点との誤差はわずか60センチ。この2回目のタッチダウンで、リュウグウの地下物質が採取できれば、世界初の快挙となります。JAXAは、このタッチダウン地点の名称を

「うちでのこづち」と命名しました。「うちでのこづち」という名前ですが、JAXA によれば「日本の昔話にちなんで、めでたく宝物が出てくるものであるため。」とのこと。最初の着地点は「たまたばこ」と命名されています。



今月の質問

(メール) アカウントとメールアドレスって同じなの？

インターネットやクラウドのサービスを使う時に必ず出てくる「アカウント」という言葉。「メールアドレス」といったりもします。結論から言うと「メールアドレス」は「メールアドレス」と捉えてもほとんどのケースでは問題ありません。

そもそも「アカウント」とは「サービスを利用できる権限」という意味。この権限を持っている証拠に、ID が発行されます。

一般的にはこの「ID」のことをアカウントと呼びます。

「メールアドレス」といった場合、@から前の部分をいいます。

ですから「アカウントを入力」と書いてある場合、@から前だけを入力してもかまいません。

(メール) アカウント

happy777@abc.com

メールアドレス

一方、@から後ろも含めたものが「メールアドレス」です。

「メールアドレスを入力」と記載されていたら、@以降もすべて入力する必要があります。

用語辞典

◆みちびき・日本版 GPS◆

日常会話でも、GPS という言葉をよく聞きます。これは GPS (Global Positioning System / グローバル・ポジショニング・システム) の略。カーナビやスマホの地図を使う時に、自分の現在地を表示してくれる機能です。



この GPS は、アメリカによって運用される衛星測位システムのこと。衛星を使った測位は、アメリカの GPS 衛星を利用していることが多いので、位置情報といえば一般的に「GPS」という言葉が思い浮かぶと思います。

実はアメリカ以外でも、位置情報の精度を上げるための衛星システムがあります。

- ロシアの「GLANASS (グラナス)」
- 中国の「Beidou (北斗)」
- EU の「GALILEO (ガリレオ)」
- インドの「IRNSS」
- そして日本の「QZSS」

みちびきは「QZSS」(Quasi-Zenith Satellite System: 準天頂衛星システム) といい、2018 年 11 月からサービスを開始した「**日本版 GPS**」です。

現在、4 機の衛星で GPS を補完する衛星測位サービスと 2 つの補強サービスが提供されています。

2023 年度をめぐりに「持続測位可能な 7 機体制での運用を開始する」とされています。7 機体制になった段階で、「みちびき」単独で位置情報の取得が可能になります。

